

本報告書の範圍内の一切の雇傭形式を包含しない。例へば、それは旅館、「カフェー」及び料理店の被傭者（彼等は別々に約八八、〇〇〇人の全組合員を有する二個の國際團體に組織されてゐる）を含まない。各種の勞働組合（自由組合、基督教組合、獨立組合及「ファシスト」組合）に屬する給料被傭者（商業、工業及事務所に於ける）の數は一九二七年末（伊太利に付ては一九二八年末）に於て殆ど次の如くであつた。

奧地利	約	一〇三、〇〇〇
白耳義	約	一四、二〇〇
「チエッコスロヴァキア」	約	九六、〇〇〇
佛蘭西	約	七八、〇〇〇
獨逸	約	一、三五五、〇〇〇
英吉利	約	一一一、四〇〇
洪牙利	約	二〇、三〇〇
伊太利	約	三八〇、四〇〇
和蘭	約	二二、五〇〇
瑞西	約	五〇、〇〇〇

第二章 現行法令の適用範圍

前章に述べた過去及び現在の法令の一般的觀察に亞いで茲では之に基いて採用された各種の規律方法の詳細な調査を爲し且つ給料被傭者が従事してゐる一切の職業に付いて現に行はるゝ規定の説明を試みようと思ふ。此の點に付て記憶すべきことは本報告書の範圍は第一に工業的企業に於ける被傭者に關する限り一日八時間一週四十八時間制に關する華盛頓條約に依つて限られ第二に農業及び海上勞働に従事する被傭者を除外する理事會の命令に依つて限られてゐることである。従つて本報告書は給料被傭者が従事する右の外は一切の職業に關するもので即ち左の如きものである。

- (一) 一切の種類の商業的施設物
- (二) 商業的たると同時に工業的たる施設物
- (三) 病者の豫防又は治療の爲の施設物
- (四) 後に舉ぐるが如き其の他の種類の施設物

従つて各國に於ける法令の比較分析に於て明かにすべき第一の問題は（一）法令は如何なる程度に於て上述の一切の種類の企業に適用するか（二）右は適用を受ける施設物に於ける一切の勞働者に適用するかの點である。

之に關しては立法の適用範圍を定むる方法に關し二個の觀察を爲すことを要する。

第一に、立法の適用範圍は二種の方法を以て定むることを得る。即ち積極的にそれが適用する對象を明示的に示し又は列擧することに依つて又は消極的にそれが適用せざる對象を示し又は列擧することに依つてある。大多數の立法に於ては是等二種の方法を併用してゐる。

第二に、立法の適用範圍はそれがイ單に勞働の性質に關して限定された者例へば一切の施設物に於ける給料被傭者(例へば事務的勞働者)又は或る種の施設物に使用せらるる特種の給料被傭者(例へば店舗に使用さるゝ事務員)に適用するか又はロ特定の施設物の全従業員——筋肉勞働者たると給料被傭者たるとを區別せず——に適用するかに従つて異つてゐる。

第一に、給料被傭者に適用する規定が充分に一般的の字句を以て云ひ表はさるゝならば、それは通常給料被傭者として分類される一切の者を包含するの利益あるも、又他方には同一の施設物に於ける筋肉勞働者——勿論一般給料被傭者の勞働時間を制限する法令を有する多數の國は又一般筋肉勞働者の爲に同様の規定を設けてゐる他の法令を有するが——を完全に度外視するの不便がある。他方、特定の施設物に使用さるゝ全従業員を網羅する法律は二種の者の間に區別を設けずして適用を受ける施設物に於ける一切の勞働者に對し同一の規定を適用する。

現行の法令は殆ど常にその適用範圍内に極めて大集團の人を包含してゐて、或る法律は「一般給料被

傭者」の勞働時間を、又他のものは「店舗」又は「商業的企業の従業員」の勞働時間を制限してゐる。併し乍ら、是等の一般的用語は單に目下問題の規定の適用範圍の大まかな觀念を與ふるに過ぎない。若しもこれが各國に於ける立法の適用範圍を定むる唯一の手段であるならば、之を比較することは極めて淺薄のものであると云はねばならない。されば「給料被傭者」なる用語は一切の國に於て同一種類の者を包含するや否や及び各種の法令の「商業的施設物」及び「店舗」は同一の意味を有するや否やを知ることが重要である。

確かに、一切の立法は是等各種の用語の意味に關し等しく明瞭ではない。或るものは列擧又は定義に依つて其の適用範圍を制限してゐるのに反し、他のものは單に一般的記述を含んでゐるに過ぎない。されば以下に第一に現行法令に示さるゝ一般形式を考察し、次に適用を受ける人の種類又は企業を列擧することに依つて、立法の適用範圍に付て分析を試みようと思ふ。

第一節 施設物に依る限定

第一款 一般的限定

一見すると法令の適用を受ける施設物の種類は、何等劃一的の原則がその選擇を規律してゐないので、國々に依り著しく異つてゐるといふことは元より當然のように思はれる。併し實際上は、一切の國の

第二表 商業的施設物ニ使用セラルル者ニ一般的ニ適用シ且斯ル者ノ或ル種類ニ對スル何等ノ一般の除外例ヲ包含セサル法令（註一）

國名	適用ヲ受クル者及施設物
歐羅巴	産業條例ノ適用ヲ受クル企業ニ於ケル賃銀取得者及給料被傭者、商店員法ノ適用ヲ受クル非工業的企業ニ使用セラルル者
奥地利	衛生及安全ニ關スル法律ノ適用ヲ受クル一切ノ企業及施設物（特ニ商業的施設物）ニ使用セラルル者
「チエッコスロヴァキア」	産業條例ノ適用ヲ受クル企業ニ使用セラルル一切ノ者、一切ノ種類ノ有給勞働
丁 株	商業的施設物ニ於ケル年少者（註二）
佛 蘭 西	商業的施設物又ハ之ニ關聯セル事務所ニ使用セラルル者
「ラトヴィア」	一切ノ企業ニ使用セラルル一切ノ者
「リスニア」	商業的施設物ニ使用セラルル者
波 蘭	商業的施設物ニ使用セラルル者
葡 萄 牙	商業的施設物ニ使用セラルル者（註三）
「ガラールス」西	一切ノ企業ニ使用セラルル一切ノ者（註四）
亞米利加 聯邦 法	一般商業的施設物ニ使用セラルル婦人及年少者
「コルドバ」	商業的施設物ニ使用セラルル者
「メンドサ」	商業的施設物ニ使用セラルル者
「サルタ」	一般企業ニ使用セラルル者
「サン、フアン」	一般商業的施設物ニ使用セラルル者
「サン、ルイス」	一切ノ種類ノ商業的施設物ニ使用セラルル者
「コスタリカ」	商業的施設物ニ使用セラルル者
「グアテマラ」	商業的施設物ニ使用セラルル者
「パナマ」	商業的施設物ニ使用セラルル者
「ヴェネズエラ」	一切ノ企業及商業的施設物ノ如キ施設物ニ使用セラルル者（註五）

（註一）本調査項目ニ關スル法令ノ適用範圍ヲ成ルヘク明瞭ニ示サンカ爲工業的企業ハ殆ト常ニ包含セラルルモ之ヲ本表又ハ以下ノ表中ニ掲ケサルコトトセリ

（註二）法律ノ適用ヲ受クル施設物ノ種類ハ次ノ如シ（一）店舗（麵包屋及菓子屋ニ屬スル販賣場所ヲ含ム）、配給業、倉庫、雜賣場及類似ノ施設物、（二）旅館及料理店、（三）娛樂場、（四）事務所ノ勞働、（五）搾乳場、（六）理髮業

（註三）一九二〇年五月二十五日ノ命令第十七條ニ依リ法律ハ「共和國ノ大陸領土及附近諸島ニ於ケル州、行政官廳並ニ商業的及工業的企業（農業及家庭の勤務ヲ除ク）ノ勞働者及使用者」ニ適用ス

（註四）法律ハ聯邦工場法又ハ鐵道及其ノ他ノ運輸業ニ於ケル勞働時間ニ關スル法律ノ適用ヲ受クル企業ニ適用セス

（註五）「ヴェネズエラ」ノ法律ハ「聯邦行政機關ニ依リ除外セラルルモノヲ除キ商業的施設物ノ如キ共和國領土内ニ於テ既ニ設置セラレ又ハ將來設置セラルベキ公的又私的ノ一切ノ種類ノ企業、事業又ハ施設物（Undertaking, enterprise or establishment）ニ適用ス

第三表

國名	適用ヲ受クル者及施設物	使用者ノ家族	管理ノ地位ニ在ル者	其ノ他ノ種類
歐羅巴	商業的施設物（註一）	父母又ハ後見人ノ監督ノ下ニ家族ノミカ使用セラ ル施設物ニ於ケル勞働 但シ是等ノ施設物ハ危險 且モトシテ分類セラルベ ク蒸氣機又ハ機械力ヲ使 用セサル場合ニ限レル	管理の又ハ機密の権限ヲ有ス ル監督、支配人、副支配人、工 場代理人及委任狀與セラレタ ル經理人の職務、商業的技術 的係長及副係長、主任化學者 實驗所長及其助手、主任職 工、主任工場職員同一有 監督、店舖監督、倉庫係主任、 監理師、技師、機關長、火夫長、電 氣技師、機械組立工場長、修 繕保全工場長、荷役及運搬係長、 瓦斯發生機係長	行商人、人口五千以下ノ 事務ヲ擔當スル秘密係、醫務 秘書及專ラ出納係、門私 的番人、夜警、番人、門 番及時間記録係
白耳義	商業的施設物		管理ノ地位ニ在ル者	行商人、人口五千以下ノ 市街中ノ番人、稅關番 人、監視會館番人、稅關 ツセンヤクニ於テ重要ナル 役目ヲ爲ササル監視人、川 路道及排水水道監視人
伊太利	商業的施設物		管理ノ地位ニ在ル者	
和蘭	一般企業ニ使用セラルル者	妻又ハ同居ノ居ル三等 親迄ノ親族以外ノ助力ナ 得ズシテ業務ヲ行フ店主 又ハ支配人ノ住所内ノ店主 舖ニ於ケル勞働但シ行政合 規ニ特定セラルル場合合 除ク	企業主又ハ支配人若ハ其ノ妻 ニ依リ爲サル勞働、企業主 又ハ支配人ハ非ストモ工場 作業場又ハ部局ノ首長ニシテ 責任ヲ負ハス者、製造係長、 圖案係長、發送係長、企業主 又ハ支配人ノ疾病中ニ代ハル 者（右期間中）企業主カ婦人 タル場合企業ヲ管理スル一切 ノ者	
「ユーゴー、スラヴィア」	商業的施設物ニ使用セラルル者		比較的高級ノ職務ヲ擔當スル者（支配人、帳簿係、現金出納係技師其ノ他）	
西班牙	一切ノ種類ノ有給雇傭		企業ノ取締役、支配人及其ノ他ノ高級職員	監視スヘキ構内ニ居住セ ル有給ノ門番及一切ノ者
瑞西	一切ノ種類ノ企業ニ使用セラルル者		官公署、施設及企業ノ管理者 及部局長、株式會社、協會及俱 樂部ノ管理者、現實ニ企業ヲ代 理シ又ハ管理ニ參加スル代表 人及權限アル代表者	
「バーゼル」市	一切ノ企業ニ使用セラルル者		責任アル政治的「ソヴィエツト」勞働者、其ノ名簿ハ勞働人民委員會カ之ヲ作成ス	
「ソヴィエット、ロシア」	一切ノ企業ニ使用セラルル者		商業的施設物ノ管理ニ任スル高級的業務	
亞米利加	一般卸賣及小賣店舖ニ使用セラルル者（註二）		純然タル管理的又ハ監督的職務ヲ有スル者（職工場、監督等ノ如シ）	
並爾然丁「サンタ、フェ」	銀、給料又ハ一定額ノ給與、爲ニ勤務ヲ爲ス一切ノ者特ニ商業的施設物ニ使用セラルル者		信任、管理又ハ監督ノ地位ニ屬スル勞働	
「エクアドル」	商業的施設物ニ使用セラルル者			賃銀取得者及給料被備者 質銀取業者ハ参加スル者 但シ質銀若ハ利潤分配ニ ハ其ノ兩者ノ形式ニ於テ 受クル金額カ一年三千 「ペソ」ヲ超エル場合ニ 限ル、一定ノ割合ニ從テ 利潤分配ヲ受クル参加人
「ウルグアイ」	商業的施設物ニ使用セラルル者			

(註一) 企業ノ従業員ハ「勞働者、使用人及一般的ニ之ニ使用セラルル一切ノ者」ヲ含ムモノト看做サル
(註二) 施行命令ハ法律カ州ノ管轄區域内ニ於テ品物ヲ製造シ又ハ營業ヲ遂行スル爲(右營業力卸賣タルト小賣タルト中間ハス)勞働者又ハ使用人ヲ使用スル一切ノ商業的及工業的企業ニ適用スルコトヲ規定ス

南西阿弗利加に於ては店舗を以て「耀賣に依ると否とを問はず卸賣又は小賣に依り動産を販賣する爲一時的に又は永久的に留保してある一切の場所」であると定義してゐる。

「トランスヴァール」に於ては、「店員」とは「一切の販賣係、陳列窓裝飾人、番頭、注文取、帳簿係、發送係又は荷造人及び店舖内に於て又は之に關聯して使用せられ又は糶賣業務に使用せらるゝ其の他の一切の者」を意味してゐる。

三名以下の店員を使用する一切の店舗に於ては、管理人は同時に所有主に非ざる限り店員であると看做される。

「オレンヂ」自由國に於ては關係命令は「營業」と「店舖」とは同一語であつて「販賣又は小賣販賣に依り公衆に對し商品を提供し又は陳列する一切の建物、部屋、賣店、天幕又は其の他の場所並に卸賣又は小賣營業に關聯して保管せらるゝ倉庫」を包含してゐる。

「ケニア」保護國の店舗は「一切の小賣商賣又は營業の行はるゝ一切の場所」を包含してゐる。

加奈陀に關しては、「マニトバ」州に於ては、「店舗」は「次ぎの種類のものに關聯して店員を傭使する一切の場所」を意味するとして、「一切の卸賣又は小賣店、露店、賣店若は倉庫又は「メッセンダー」業務に關し使用せらるゝ一切の場所」を擧げてゐる。

第四表

店舖ニ使用セラルル者ニ一般的ニ適用シ且其ノ中ノ或ル種ノ者ニ對シ一般の除外例ヲ設ケ又ハ設ケサル法令

【第三】 十六日、本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第四】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第五】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第六】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第七】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第八】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第九】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十一】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十二】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十三】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十四】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正
【第十五】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十六】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十七】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十八】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第十九】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十一】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十二】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十三】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十四】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十五】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十六】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正
【第二十七】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十八】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第二十九】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十一】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十二】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十三】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十四】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十五】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十六】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十七】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正	【第三十八】 本邦人、船中、十六日、本邦人、大正

「店舖」なる語は小賣若は糶賣販賣の爲商品を提供し若は陳列する建物の全體若は一部、賣店、天幕、

第四表 店舗ニ使用セラルル者ニ一般的ニ適用シ且其ノ中ノ或ル種ノ者ニ對シ一般的除外例ヲ設ケ又ハ設ケサル法令

國名	適用ヲ受クル人及施設物	除外セラルル者、職業及營造物		
		使用者ノ家族	管理ノ地位ニ在ル者	其ノ他ノ種類
歐羅巴	店舗ニ於テ又ハ之ニ關シ使用セラルル年少者	—	—	—
英吉利	人口一萬以上ヲ有スル沿岸都市ニ於ケル店舗ニ使用セラルル者(註一)	—	—	—
希臘	店舗ニ使用セラルル或ル種ノ者	同一ノ家族ノミチ使用スル店舗	—	—
愛山國	店舗ニ於テ又ハ之ニ關シ使用セラルル者	—	—	—
阿弗利加	店舗ニ使用セラルル者	—	—	番人
南阿弗利加	店舗ニ使用セラルル者	—	—	番人
自山國	店舗ニ使用セラルル者	—	—	番人
「ナタル」	店舗ニ使用セラルル者	—	店主	番人
希臘	店舗ニ使用セラルル者	—	支配人、部主任、管理ノ地位ニ在ル者	番人、品物ノ荷造又ハ配達ニ使用セラルル者、發送係及帳場係
「トランスヴァール」	店舗ニ使用セラルル者	—	店主	番人、掃除人及其ノ他家庭使用人
「ケニア」	店舗ニ使用セラルル者	—	店主	單ニ番人トシテ使用セラルル者
南西阿弗利加	店舗ニ使用セラルル者	—	支配人、部主任、支配ノ地位ニ在ル者	番人又ハ品物ノ荷造若ハ配達ニ使用セラルル者、行商人、發送係又ハ帳場係
亞米利加	店舗ニ使用セラルル者	—	—	人口五千人以下ノ都市ニ於ケル店舗ニ使用セラルル者
「アルバータ」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
英領	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「コロンビア」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「マニトバ」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「オンタリオ」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「ノヴァ・スコチア」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「ブレナダ」	或ル種ノ店舗ノ被備者ノ一部	—	—	—
「ジャマイカ」	或ル種ノ店舗ニ使用セラルル或ル種ノ者	—	—	—
「オセアニア」	—	—	—	—
澳洲	店舗ニ於ケル被備者	—	—	—
西澳洲	—	—	—	—
「タスマニア」	店舗ニ使用セラルル婦人及年少者	—	—	—
南澳洲	店舗ニ使用セラルル年少者	—	—	行商人、番人
「クオーンズランド」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	—
「ニュー・サウス・ウェールズ」	店舗ニ使用セラルル年少者(註二)	店主ノ家族	—	—
「ヴィクトリア」	店舗ニ使用セラルル者	—	—	門番及夜番
「ニュー・ジンド」	店舗ニ使用セラルル者	店主ノ妻	—	—

(註一) 本命令ノ規定ハ關係當事者ノ請求ニ基キ且市町村若ハ地方會議及警察官廳ト協議ノ上國民經濟省令ヲ以テ人口五千人以下ノ都市ニ之ヲ擴張スルコトヲ得

(註二) 十六歳未満ノ男子及十八歳未満ノ女子

(五) 十六歳以上二十歳未満の者

(六) 二十歳以上の者

(七) 二十歳以上の者

(八) 二十歳以上の者

(九) 二十歳以上の者

(十) 二十歳以上の者

(十一) 二十歳以上の者

(十二) 二十歳以上の者

(十三) 二十歳以上の者

(十四) 二十歳以上の者

(十五) 二十歳以上の者

(十六) 二十歳以上の者

(十七) 二十歳以上の者

(十八) 二十歳以上の者

(十九) 二十歳以上の者

(二十) 二十歳以上の者

附則

一、本法律に於ける「店舗」とは、
二、本法律に於ける「露店」とは、
三、本法律に於ける「賣店」とは、
四、本法律に於ける「場所」とは、

英領「コロンビア」の法律は店舗を以て、「店員を傭使して商品を小賣販賣の爲に陳列し又は提供する一切の建物若は建物の一部、露店、賣店又は場所」と定義してゐる。

「ノヅ、スコチア」に於ては、「店舗」とは「店員を傭使する一切の小賣、糶賣若は卸賣店、賣店、露店又は倉庫」を意味してゐる。

「オンタリオ」に於ける店舗の定義は英領「コロンビア」に於けるものと同様なるも尙ほ次ぎの言葉を包含してゐる。即ち「及商品を製造し且本法の適用を受ける工場にあらざる一切の斯る建物若は建物の一部、露店、賣店又は場所」是れである。

西濠洲に於ては「店員」とは「店舗の業務に於て又は之に關聯して使用せらるゝ一切の者」を意味し且つ商品を販賣し、配達し若は荷造し又は注文取りに廻ることに従事する一切の者（斯る者が實際店舗内に於て使用せらるゝと否とを問はず）及び店舗の業務に關聯して使用せらるゝ一切の事務員を包含してゐる。

南濠洲に於ては店員とは（イ）賃銀若は報酬を受くると否とを問はず販賣若は提供の爲店舗内に於て又は之に關聯して使用せらるゝ者又は事務員若は「メッセンジャー」として公衆に商品を販賣し若は提供することに援助する者又は（ロ）品物を店舗より配達することに従事する一切の者であると看做されてゐる。

「店舗」なる語は小賣若は糶賣販賣の爲商品を提供し若は陳列する建物の全體若は一部、賣店、天幕、

乗物、「プラットフォーム」、船舶、舟艇其の他又は一切の場所」と定義されてゐる。

「クォーンスランド」に於ては、被傭者とは「店主に雇傭さるゝ一切の者」と定義されその定義中には「賃銀を受くると否とを問はず店舗内に於て若は之に關聯して一切の種類の勞働に従事する一切の者」を包含してゐる。「クォーンスランド」及び「ヴィクトリア」に於ける「店舗」とは「商品を販賣し、陳列し又は小賣販賣の爲に提供する一切の建物若は場所、建物若は場所の一部、露店、天幕、乗物、端艇」である。

構造上相互に分離し居れる同一構内の異なる部分に於て二以上の業務が行はるゝ處に於ては店主は各業務に於て別々の店を有するものと看做される。

「ニュー、サウス、ウェールズ」の法律は「被傭者」なる語に同一の定義を與へてゐる。店舗とは「小賣販賣の爲商品を陳列し若は提供する一切の建物若は場所、又は建物若は場所の一部」とされてゐる。

「タスマニア」に於ては店員とは「店舗内に於て商品の販賣、製造若は發送に付若は之に關聯して店主に依り使用せらるゝ一切の者（店舗に使用せらるゝ事務員を含むも閉店後のみに使用せらるゝ一切の者を含まず）」と定義されてゐる。店舗の定義は其の他の濠洲諸國に現に行はるゝものと同様である。

「ニュー、ジーランド」に於ては店員とは店主に依り使用せらるゝ一切の者（實際始終店舗内に於て使用せらるゝと否とを問はず商品を販賣し、配達し又は注文取りに廻ることに従事する一切の者及び賃銀

若は報酬の爲に勞働すると否とを問はず店舗の業務に従事する店主の子供を含む）である。

第二款 施設物の種類の列舉に依る限定

法律を以て適用を受くる施設物の種類を列舉してゐる處では、徹底的のものは、法律の適用範圍を嚴格に限定し居る。併し乍ら、最も屢々列舉は單に例示に過ぎずして單に法律の適用を受くる者又は施設物の種類に於て若干の例を擧げてゐるに過ぎない。此の後者の種類の列舉は或る國の法令には見出されるが他の法令には見出されない。従つてそれは法律の適用を受くる施設物の種類を精確に定むる唯一の基準として採ることを得ない。斯る場合に於ては立法の適用範圍は列舉を伴ふ一般的條項を參照することに依つてのみ精確に定むることを得る。例へば一切の商業的施設物に適用する法令は銀行に於て何等特別に掲げて居らないにも係はらず之に適用することを得る。そして若しも例へば銀行が「事務所」に關する表中に掲げてない爲法律の適用を受けないと推測するならば、その推測は恐らく間違つてゐるであらう。されば除外の場合とは事情が全然異つて居り除外の場合には施設物及人は單に立法夫れ自體に明示的に規定せられてゐる限度に於て立法の適用範圍より除外されるものである。次ぎの第五、第六、第七及び第八表には國內法が一般的用語を以て間接に擧げてゐるものゝ外特別に擧げてゐる人及施設物の種類を示しておいた。除外される施設物及人に於ては傍線を附しておいた。

第五表 従業員カ主トシテ事務所ノ事務ニ従事スル施設物ヲ特ニ掲クル法令

國名	一	金融	保險	通信	自由職業ニ従事スル者ノ事務所及雜業
歐羅巴	事務所	信用及仲買業、貯蓄銀行、消費組合、貸付、貸付金庫及消費組合、貸付、貸付金庫及消費組合、貸付、貸付金庫及消費組合	保險會社	定期刊行物ノ編輯、管理及販賣事務所	辯護士、公證人及特許辦理士ノ事務所、土木技師、建築技師及測量技師、その他ノ事務所、無職事務所の營業代理店及調査事務所、の營業代理店及調査事務所、の營業代理店及調査事務所
自	事務所	銀行、株式仲買業、銀行ニ於テハ取引所ニ於ケル代表者、メッセンジャー、門番及貴重品番人、株式仲買業ニ於テハ取引所ニ於ケル代表者並ニ現金及株券ヲ取扱フ係	保險會社	新聞業及通信業	裁判所ニ於テ及公證人、株式仲買者並ニ周旋業
「チエコスロヴァキア」	事務所ノ事務(年少者)	金融業	保險事務所	定期刊行物	裁別所ニ於テ及公證人、株式仲買者並ニ周旋業
芬	事務所	貯蓄銀行、共済組合	各種保險金庫	—	運送取扱店、周旋業、旅行、運輸及娛樂業ノ切符取扱所
佛	事務所、管理事務及代理店	銀行、金融、信用及兩營業	一切ノ種類ノ保險業	—	廣告、旅行、劇場、口入及通信業、代理業、不動產、當業及他ノ一切ノ私的代理業
伊	事務所	—	—	—	—
和	事務所	—	—	通信業並ニ日刊、週刊及月刊、他ノ定期刊行物ノ事務所(出版事務力共ノ中ニ於テ爲サル場合ニ限ル)	辯護士、公證人、會計士等ノ如キ自由職業ニ従事スル者ノ事務所
葡	事務所	信用及兩營業	—	—	—
瑞	事務所	—	—	新聞記者	—
「ソヴィエツト、ロシア」	事務所	—	—	雜誌及書籍ノ編輯事務所、通信社、管理事務所ノ校正係	—
南	事務所	—	—	停車場及港ニ於ケル本屋及其ノ他ノ賣店	—
「オレンヂ」自由國	—	—	—	鐵道ノ本屋、新聞賣リ	—
「トランスヴァール」	事務所及店舖ニ關聯セル帳場、行商人又ハ製品販賣店ノ見本陳列室	—	—	—	—
「ケニ」	—	—	—	鐵道停車場ノ本屋、新聞賣リ	—
亞米利加	—	—	—	新聞雜誌ノ販賣	—
「コロン」	事務所被備者及書配	銀行	—	新聞販賣	—
「ツークー」	事務所被備者及書配	—	—	—	—
「ボリヂイ」	商業又ハ工業ノ一切ノ部門ニ於ケル事務所ニ使用セラルル者	銀行ニ於ケル下級被備者、國貨貸附銀行、「サンチアゴ」貯蓄銀行、國立貯蓄銀行ノ給料被備者	保險會社	—	一般自由職業労働者
「リヂイ」	事務所ニ使用セラル下級被備者	—	—	—	—
「コス」	商業的及事務的労働者並被備者	—	—	—	—
「エ」	事務所ノ被備者	—	—	賣店、停車場及類似ノ場所ニ於ケル新聞、定期刊行物、廣告、雜誌及書籍ノ販賣	—
「ナ」	—	—	—	—	—
「オセアニア」	一般事務所	—	—	—	—
南	—	質屋	—	新聞賣捌店、文具店、書籍店、鐵道ニ於ケル本屋及新聞社	—
「ク」	—	—	—	公道ニ於ケル新聞販賣(年少者)	—
「ク」	—	—	—	書籍店及新聞賣捌店	—
「ク」	—	—	—	書籍店及新聞賣捌店(年少者)	—
「ク」	—	—	—	書籍店及新聞賣捌店	—
「ク」	—	—	—	新聞賣捌店	辯護士事務所

[illegible]

るゝ一切の商業的業務又は職業に關聯して一切の事務的労働を爲す爲直接又は間接に一切の人が使用せらるゝ一切の建物（但し一切の辯護士事務所、一切の鑛山會社事務所、鑛夫組合事務所又は工場若しくは店舗内に在る場合工場若しくは店舗の事務的労働が行はるゝ一切の建物若しくは部屋を含まず）である。和蘭に於ては事務所とは「管理的の又は製圖家の労働が通常行はるゝ一切の圍繞された場所」であると定義されてゐる。

第二目、工業的たると同時に商業的たる施設物

此の集團中には工業的方面が相對的に重要なりや又は商業的方面が相對的に重要なりやを決定することと困難なる若干の種類の施設物が含まれてゐる。例へば調劑所に於ては實驗室的勞働が所謂商業的方面の勞働よりもより重要であるか否かを、又麵麴製造所に於ては品物の販賣が主たる業務であるか否かを決定することは容易でない。尙ほ又是等の施設物に於ける勞働時間の制限は時として専ら工業的企業に適用する規則に依つて影響され又時としては主として商業的企業に關する規則に依つて影響される。郵便、電信及電話事務——旅館、料理店及居酒屋——調製業——藥種店、麵麴屋及肉屋——馬車及自動車に依る運送業——等は第六表に示す如く多くの國に於て法令中に掲げられてゐる。除外例は主として旅館、料理店及び居酒屋に關して設けられてゐる。

馬車及び自働車に依る運送に關しては、明示的に除外されざる限り、貨物の配達又は運送に従事する商

業的及工業的企業の従業員は事實上一般商業的又は工業的企業に適用する法律に依りて包含せられてゐる。尙ほ或る種の運送業、馬車又は自動車、賃貸業、運送取扱業等は時として奥地利、芬蘭、西班牙及び「バーゼル」市の如く特に國內法に掲げてゐるものがある。白耳義に於ては一般法律に従つて發せられた特別命令を以て馬車又は自動車の賃貸業を規律してゐる。伊太利及び「グラルース」(瑞西)に於ては運送業を明示的に除外してゐる。

第三目、病者の豫防及治療の爲の施設物

従業員が主として事務所の事務に従事する營造物に反して、法律が明示的規定を以て取扱ふ場合の外は一國の法律が病院、療養施設等を包含してゐるか又は除外してゐるかを決定することは困難である。病院は次ぎの諸國に於ては特に掲げられてゐる。即ち勃牙利、「チッコスロヴァキア」、獨逸、伊太利、「ラトヴィア」、和蘭、西班牙、瑞西(「バーゼル」市)是れである。併し、伊太利及び「ラテン、アメリカ」諸國に於ては或る種の職務を遂行する者は除外されてゐる。芬蘭に於ては病院は事實一般法律に従つて包含せらるゝも斯る施設物に對するその適用は毎年州會議に依つて發せられる命令を以て延期されてゐる(第七表)。

第四目、其の他の施設物

第八表は或る國の法令中に掲げられ然かも前各表に包含せられざる娛樂場及び其の他の施設物に關す

(註二) 州知事ハ命令ノ規定ナ一切ノ他ノ店舗ニ擴張スルコトヲ得

第六表 工業的タルト同時ニ商業的タルト或ル種ノ施設物ヲ特ニ掲クル法令

國名	旅館、料理店	娯樂	藥種店	麵飽屋	肉屋	馬車及自動車ニ依ル運送	郵便、電信及電話事務
歐羅巴	旅館及料理店	娯樂	藥種店	—	肉屋	取者、運轉手、運送業務	郵便及電話事務
白耳義	旅館(事務所を含む)、料理店及居酒屋 人口五千以下ノ地方ニ在ル施設物ニシテ五 人ヲ超エタル従業員ヲ使用スルモノニ使用 セラルル切符、券、給、コック、及婦人用納保 證書、職務ヲ擔當スル者、給仕頭、コック 等ノ頭、頭、女支配人及婦人用納保長、 各階ノ小間使頭、門番	—	—	菓子店	肉屋	馬車及自動車貨貨	—
勃利	旅館業	—	藥種店	—	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	旅館及宿屋	—	藥種店	—	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	旅館及料理店(年少者)	娯樂(年少者)	—	麵飽店及菓子店(年少者)	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	宿屋、旅館、「カフェー」	—	藥種店	—	牛肉及豚肉店	自動車運送及車馬貨貨	—
佛蘭	旅館、料理店、俱樂部、「カフェー」、居酒 屋及其ノ場所ニ於テ消費スル爲ノ食料品販 賣ニ關スル其ノ他ノ施設物	娯樂	小賣藥種店、之ニ直接ニ 附屬セル事務所、調合所、 検査所及倉庫	—	—	—	—
「(註二)」	—	—	事務員及徒弟	—	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	旅館及料理店	娯樂	—	—	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	許可ヲ得タルト得サルトナハス飲食物ノ 販賣所ニ於ケル年少者(彼等カ其ノ場所ニ 於テ消費セラルベキ酒類又ハ飲食物ノ販賣 ニ專ラ又ハ主トシテ使用セラルル場合)	—	—	—	—	—	—
英吉利	「カフェー」、料理店、居酒屋、酒屋其ノ他	一萬以上ノ人口ヲ有スル 都市ニ於ケル娯樂	藥種店	菓子店 一萬以上ノ人口ヲ有スル 都市ニ於ケル麵飽屋、	肉屋	—	—
希臘	旅館、料理店及一切ノ一般飲食店並ニ鐵道 餐車及食堂車及餐館並ニ於ケル給仕、及 司廚係員	人口十萬以下ノ都市ニ於 ケル男子及婦人娯樂、 美容術ニ關スル職業ニ從 事スル者(美容術師)	—	—	—	旅客及貨物ノ運送(荷役 作業者を含む)ニ從事スル 者、馬丁、馬丁及商業的 企業ニ於ケル馬及曳馬ノ 世話ヲ爲ス者	私設電話交換所ニ使用セ ラルル者
伊太利	料理店	娯樂	—	麵飽屋	肉屋	—	—
「リスニアニア」	料理店、「カフェー」、喫茶店並ニ食物及果 物飲料ノ販賣其ノ他ノ場所	—	—	—	—	—	—
和蘭	「カフェー」及旅館 店主又ハ支配人ニシテ其ノ妻又ハ同棲シ居 ル三等親類ノ親類以外ノ者ノ助カチ 得スルシテ業務ヲ行フ者ノ住所ニ於ケル「カ フェー」又ハ旅館ノ設備	娯樂	藥種店(註二) 店主又ハ支配人ニシテ其 ノ妻又ハ同棲シ居ル三等 親類ノ親類以外ノ者ノ助 カチ得スルシテ業務ヲ行フ 者ノ住所ニ於ケル藥種店 ノ設備	—	—	—	郵便及電信事務
波蘭	料理店、菓子店、「カフェー」、牛乳、「ビール」 酒及密酒店、食堂、「バー」、公衆食堂、「パブ」 屋及旅館、「ランド」水、礦泉水、清涼水、 砂糖菓子及果物ノ賣場並ニ於ケル消 費ノ爲ニ販賣スル店	娯樂	藥種店	—	—	運送業ノ事務所	—
葡萄牙	旅館及料理店	娯樂	藥種店	—	—	—	—
西班牙	旅館及宿屋「カフェー」、料理店等ノ給仕 旅館及宿屋ノ住込給仕	娯樂	藥種店 藥種店ニ於ケル住込助手	—	—	貨馬車、自動車、乗合馬 車及一般貨貨車ノ運轉手 又ハ取者	—
瑞西	旅館及料理店ニ使用セラルル者	娯樂	藥種店	麵飽店、菓子店	肉屋	自動車、「タキシー」及馬 車ノ運轉手又ハ取者	—
「グアールス」	「カフェー」及旅館	娯樂	藥種店	麵飽店、菓子店	肉屋	荷馬車及自動車運送業	—
「ソヴィエト、ロシア」	—	娯樂	公衆衛生事務	—	—	—	—
阿弗利加	旅館及酒類販賣ノ爲免許セラレタル其ノ他 ノ場所、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道 ニ於ケル食堂車	娯樂	—	麵飽屋	肉屋、魚屋	—	—
「オレンダ」自由國	旅館及酒類販賣ノ爲免許セラレタル其ノ他 ノ場所、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道 ニ於ケル食堂車	娯樂	—	—	—	—	—
「サマ」	旅館及酒類販賣ノ爲免許セラレタル其ノ他 ノ場所、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道 ニ於ケル食堂車	—	—	—	—	—	—
希臘	「カフェー」及食堂 旅館、店內ニ於ケル消費ノ爲酒類ヲ販賣ス ル「バー」又ハ一切ノ酒屋	娯樂	—	—	—	—	—
「トランスヴァール」	料理店、喫茶店、其ノ他酒類販賣ノ爲ニ免 許セラレタル場所、停車場ニ於ケル食堂、 一切ノ鐵道ニ於ケル食堂車	娯樂	藥種店	—	—	—	—
「ケニア」	飲食物ノ販賣 停車場ニ於ケル食堂	娯樂	—	—	—	—	—
「チロコスロヴァキア」	「カフェー」及食堂 旅館及其ノ場所ニ於テ消費スル爲酒類ヲ販 賣スル「バー」又ハ一切ノ酒屋	娯樂	藥種店	—	—	—	—
南西阿弗利加	旅館及料理店	娯樂	藥種店	麵飽屋、菓子店	肉屋	電車ノ運轉手及車掌	—
「サマ」	「カフェー」、俱樂部、旅館、下宿屋、「バー」及 料理店、俱樂部、旅館、下宿屋、「バー」及	娯樂	藥種店	—	—	—	郵便及電話事務

「グラーリス」	「カフェ」及旅館	調製業	藥種店	麵粉店、菓子店	肉屋	電車ノ運轉手及車掌	郵便及電信事務
「ソヴィエト、ロシア」	—	調製業	公衆衛生事務	—	—	—	—
「阿弗利加」	旅館及酒類販賣ノ爲ニ免許セラレタル其ノ他ノ構内、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道ニ於ケル食堂	調製業	—	麵粉店	肉屋、魚屋	—	—
「オレンヂ」自由國	旅館及酒類販賣ノ爲ニ免許セラレタル其ノ他ノ構内、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道ニ於ケル食堂	—	—	—	—	—	—
「シムル」	「カフェ」及食堂	—	—	—	—	—	—
「希臘」	旅館、店內ニ於ケル酒類ノ爲ニ酒類ヲ販賣スル「バー」又ハ一切ノ酒屋	調製店	—	—	—	—	—
「トランスヴァール」	料理店、喫茶店、其ノ他酒類販賣ノ爲ニ免許セラレタル場所、停車場ニ於ケル食堂、一切ノ鐵道ニ於ケル食堂	調製店	藥種店	—	—	—	—
「ケニア」	飲食物ノ販賣 停車場ニ於ケル食堂	調製業	—	—	—	—	—
「南西アフリカ」	「カフェ」及食堂 旅館及其ノ場所ニ於テ酒類ヲ販賣スル「バー」又ハ一切ノ酒屋	調製支店	藥種店	—	—	—	—
「亞米利加」	旅館及料理店	調製業	藥種店	麵粉店、菓子店	肉屋	電車ノ運轉手及車掌	郵便及電信事務
「サル」	「カフェ」 料理店、俱樂部、旅館、下宿屋、「バー」及「カフェ」	調製業	藥種店	麵粉店、菓子店	—	—	—
「サレン、フ」	—	—	—	—	—	—	—
「ツーカー、イ」	—	—	藥種店ノ使用人、免狀ヲ有セサル調合所員及事務	—	肉屋	—	—
「智利」	—	—	—	—	—	—	電話及電信事務
「グレナダ」	免許酒類販賣商	—	—	—	—	—	—
「パナマ」	旅館、料理店、宿舎、寄宿舎、「カフェ」 居酒屋	調製業	藥種店	菓子店	—	—	—
「サルヴァドル」	—	—	藥種店	—	—	—	—
「サルグアイ」	食堂車ニ使用セラルル者	—	—	—	—	—	—
「加奈陀」	旅館及料理店	—	—	—	—	—	—
「英領」	—	—	—	パン屋、菓子屋	—	—	—
「アムトバ」	—	—	—	パン屋、菓子屋	—	—	—
「オンタリオ」	免許ヲ受ケタル旅館及酒場ニ於ケル婦人、児童及年少者	—	—	「パン」屋	—	—	—
「ノヴァ、スコシア」	—	—	—	—	—	—	—
「オセアニア」	料理店、「カフェ」、下宿屋及飲食店。居酒屋ノ免許、路傍居酒屋ノ免許、露店「ビール」ノ免許又ハ旅館ノ免許ヲ受ケタル後受ケヘキ場所	調製業	藥種店	「パン」屋、菓子店	—	—	—
「西洲」	料理店及飲食店、無酒精飲料店、居酒屋並ニ免許酒店ニ於ケル十六歳未満ノ年少者	調製店	藥種店	「パン」屋、菓子店	—	—	—
「南洲」	料理店及飲食店、果物、植物及無含有酒精飲料店	調製店	藥種店	菓子店	—	荷馬車挽	—
「クオインズランド」	旅館及居酒屋、婦人及十六歳未満ノ児童	調製業	—	「パン」屋、菓子店	—	—	—
「タスマニア」	旅館、「カフェ」及飲食店	調製業	—	菓子店	—	荷馬車挽	—
「グイクトリア」	料理店、旅館及飲食店、十六歳未満ノ男子及十八歳未満ノ女子	—	藥種店	菓子店	—	—	—
「ニュー、サウス、ウェールズ」	—	—	—	—	—	—	—
「ニュー、ジブラルドル」	旅館及料理店 私營旅館及下宿屋ニシテ家族以外ニ通常三名以内ノ者ヲ使用スルモノ	調製業	藥種店	「パン」屋及菓子店	肉屋	—	—

(註一) 命令ハ今日迄ニ「巴里」及「リオン」市ニ對シ發セラレタリ
(註二) 法律施行ノ爲ノ行政規則ハ今日迄未タ發セラレズ

第七表 病者ノ豫防及治療ノ爲ノ或ル種ノ施設物ヲ特ニ舉クル法令

國名	摘用ヲ受クル者及施設物
歐羅巴	開業醫及齒科醫ノ業務並ニ私設治療及療養施設ニ使用セラルル者
奧地利	次ノ職業及施設物ハ法律ノ適用ヨリ除外セラル、醫業（醫師、外科醫、齒科醫、眼科醫、產科醫、助産婦其ノ他）、一切ノ種類ノ療養所（妊婦收容所、精神病院、公衆浴場及鑛泉施設ヲ含ム）藥劑師、獸醫
勃利	病院、避病院、療養所、公衆浴場、養育院
「チエッコスロヴァキア」	病院、療養所及水療所、川及太陽浴場
芬蘭	病院（註）
獨逸	病院（絶エス看護ヲ必要トスル病者又ハ虛弱者ヲ世話スル公私ノ施設ヲ含ム）、妊婦收容所、託兒所、精神病院
伊太利	病院―病室、精神病院ニ於ケル亂暴又ハ不潔ナル患者ノ監禁室、病院ニ於ケル熱病又ハ重病患者ノ隔離室、傳染病又流行病患者ノ特別室及一般ニ時間ノ制限ヲ必要ト認メラレル一切ノ場合ニ看護人トシテ使用セラルル者、病院、精神病院及療養院ノ職員、公衆浴場及鑛泉施設ニ使用セラルル者、保健又ハ衛生事務、施藥所、公衆治療相談所並ニ公衆醫療及貧民救濟所ニ使用セラルル者
「ラトヴィア」	病院
和蘭	療養施設 醫師及助産婦、契約ノ下ニモナク又公共機關ノ爲ニモナク療養施設ニ於テ勤務スル者
西班牙	病院、精神病院、看病人
瑞典 「バーゼル」市	病院、療養所
「ソヴィエト、ロシア」	病院、療養所及獸類病院 團體協約ニ於テ特記セラルル職業特ニ運搬事務ニ従事スル地方勞働者、村落地方ノ勞働者、管理ノ地位ニ在ル者
亞米利加 「サント、フェ」	看護人
智利	看護人

（註） 毎年更改セラルヘキ參事院ノ命令ハ病院ニ對シ法律ノ適用ヲ延期セリ最近ノ命令ハ一九二八年度ニ對シ一九二七年十二月二十三日ニ發布セラレタリ

第八表 或ル他ノ種類ノ施設物ヲ特ニ舉クル法令

國名	公衆娛樂場所其ノ他	雜種
歐羅巴	公衆娛樂物及觀覽物業	—
白耳義	公衆觀覽物業ノ事務所	—
勃牙利	劇場	消防夫、學校、職業紹介所、棄兒養育院ノ被傭者
「チエツコスロヴァキア」	公衆娛樂場所	消防夫、學校、職業紹介所、棄兒養育院ノ被傭者
丁抹	娛樂場所(年少者)	—
芬蘭	娛樂業切符賣場	倉庫、監獄(註一)
波蘭	—	洗濯屋及染色屋ノ事務所、私營職業紹介所、質屋、陳列場所、古本屋、美術品及骨董品等ノ販賣ノ爲メ
西班牙	—	靴磨キ
瑞西市	劇場 役者及「オペラ」歌手	私的取引先ノ家ニ於テ勞働スル者、公的及私的建築物ニ於ケル番人
「ソヴィエツト、ロシヤ」	公衆娛樂場	消防夫、門番、監視、警察、監獄
阿弗利加	—	消防夫、門番、監視、警察、監獄
南阿	「一切ノ劇場、音樂堂又ハ其ノ他ノ娛樂場所ニ於ケル「プログラム」、「カタローグ」又ハ飲食物ノ午後十一時三十分前ノ販賣	雜貨屋、私的住所ノ所有主又ハ借家人ノ私有財産ノ私的住所ニ於ケル雜貨販賣
希望峰	—	日常ノ公衆市場、雜貨販賣
「トランスヴァール」	「一切ノ劇場、音樂堂又ハ其ノ他ノ娛樂場所ニ於ケル「プログラム」、「カタローグ」又ハ飲食物ノ午後十一時三十分前ノ販賣	雜貨販賣、洋服屋
「ケニア」	劇場及娛樂場所ニ於ケル「プログラム」、「カタローグ」飲食物又ハ酒類ノ販賣	雜貨ニ依ル小賣販賣、雜貨屋
南西阿弗利加	—	日常ノ公衆市場、雜貨販賣
亞米利加	—	乾物及食料品店(註二)
「ガレナダ」	—	靴磨キ
亞爾然丁	—	靴磨キ
「サンタ、フェ」	公衆娛樂物	—
智利	劇場、活動寫眞館及類似ノ施設物ニ使用セラルル者	警察官及監獄ノ監守
「ペル」	公衆娛樂物(婦人及兒童)	—
「サルヴァドル」	—	公衆ノ需要ヲ満足セシムル施設物
「オセアニア」	—	罐詰肉以外ノ煮燒肉、魚及牡蠣店、果物花及野菜店、牛乳店
南瀛洲	—	煮燒肉、魚及牡蠣店、花屋、果物及野菜店、牛乳店、煙草屋
西瀛洲	—	魚及牡蠣店、果物及野菜店、煙草屋
「クエーンズランド」	—	魚及牡蠣店、果物及野菜店、煙草屋
「タスマニア」	「ポート、レース」、競技會、運動會及公衆娛樂場所又ハ展覽會ニ於テ品物ヲ販賣スルコトヲ許可セラレタル者	煮燒肉、魚及牡蠣店、果物及野菜店、牛乳販賣店
「グイクトリア」	—	魚又ハ牡蠣店、花、果物及野菜店、煮燒肉(罐詰肉以外ノ)店、靴修繕、染物及衣服「クリーニング」店
「ニュー、サウス、ウェールズ」	—	魚及牡蠣店、果物及野菜店、煙草屋
新西蘭	—	魚商人、花屋、乳製品販賣商、果物商及煙草屋

(註一) 參事會命令ハ毎年更新シ得ヘキカ、監獄ニ付法律ノ規定ヨリ免除セリ最近ノ命令ハ一九二八年度ニ對シ一九二七年十二月二十二日ニ發セラレタリ

(註二) 州知事ハ命令ノ規定ナ一切ノ他ノ店舗ニ擴張スルコトヲ得

二十二年九月

論人爲之學與自然之學

或る法律は明示的に娛樂場所を包含してゐるが、「ソヴィエツト、ロシア」の法律——それは娛樂場の全従業員を四種に分類してゐる——及び「ペルー」の法律——それは十四歳未満の演藝人に適用してゐる——を除いては、之が適用は明かに技藝員を除外して、企業の従業員そのものに制限されてゐる。斯くして「バーゼル」市の法律は「役者及び歌手」を除外してゐる。墺地利、勃牙利、智利及び「チエコスロヴァキア」の法律も恐らく同様であらう。丁抹の法律は年少者のみに適用し、「ペルー」の法律は婦人及び兒童のみに適用してゐる。芬蘭及び白耳義の法律は單に座席の豫約及び切符の販賣に従事する者の勞働時間のみを規律してゐる。「サンタ、フェ」州（亞爾然丁）は明示的に娛樂場を除外してゐる唯一の國である。

現行法令中には企業をその適用範圍より除外する爲めに企業の管理に付て公的又は私的の性質の間に區別を設けてゐるものは稀である。事實智利及び「ルクセンブルグ」に於ては公的企業を除外してゐるが他方多數の國の法律は明白に公的企業と私的企業とを同等に取扱つてゐる。例へば奧地利、白耳義、勃牙利、芬蘭、佛蘭西、「ラトヴィア」、和蘭、波蘭、「ユーゴスラヴィア」、「バーゼル」市(瑞西)、「ツーク

ーマン(西爾然丁)、「ヴェネズエラ」及び「ソヴィエツト、ロシア」の如き皆然うである。獨逸の法律は、公的企業を包含してゐるが、官公吏及び給料被傭者が共に官公署に使用せらるゝ場合には官公吏の労働に適用する規約は反對の規定なき限り給料被傭者に適用することを規定してゐる。

宗教的施設は、佛蘭西に於て特に包含せられ、慈善的施設は、伊太利、白耳義、波蘭、和蘭及び「チエッコスロヴァキア」に於て包含されてゐる。

第二節 給料被傭者の資格に關する限定

第一款 「給料被傭者」の定義

小數の國の法律は給料被傭者その者を擧ぐることによつて其の適用範圍を限定してゐる。右は給料被傭者なる一般的用語の定義又は解釋を必要とするが、その仕事は極めて困難である。併し、或る觀念は若干の國に於て立法夫れ自體を以て又は裁判所の判決によつて問題を解決する爲に爲された努力を検討することに依りて得られる。

立法夫れ自體中に定義を掲げてゐるのは「ルクセンブルグ」及び智利に見られる。

「ルクセンブルグ」に於ては、私的被傭者の雇傭契約に關する一九一九年十月三十一日の法律中に定義を掲げてゐる。右の法律に依れば私的被傭者とは「年齢又は性の如何を問はず金錢に依る報酬又は其

の他一切の給與形式の爲に恒久的地位に任命せられ又は恒久的に使用せられ或る第三者(國家、市町村又は其の他一切の公的機關若は公益機關以外の)の爲に専ら又は主として精神的なる労働を行ふ一切の者」として定義されてゐる。

智利に於ては一九二五年十一月十一日の命令——それは給料被傭者法を確認し且つ統一するものであるが——は斯る被傭者の労働時間を定め且つ此の目的の爲めに給料被傭者を次ぎの如く定義してゐる。「給料被傭者は性又は年齢の如何を問はず使用者の命令に基き且個人的又は團體的契約に従つて要求せらるゝ精神的努力が肉體的な努力よりも主位を占むる労働を行ふ一切の者を意味するものと看做さるべし」。或る者が給料被傭者なるか否かの問題に付て疑問ある場合には調停仲裁局が之を決定する。右に依つて明かなる如く是等二個の定義は遂行せらるゝ労働の精神的性質乃至は精神的努力が肉體的な努力よりも主位を占めてゐることを強調してゐる。

労働時間に關する立法に付ては之れ以上利用し得べき定義がないので、次ぎに給料被傭者を取扱つてゐる他の立法、是等の立法に關する裁判所の判例及び理論的著書を參照して見よう。

獨逸に於ては、給料被傭者とは高級の労働を行ひ且つ同時に給料被傭者保險に關する一九二四年五月二十八日の法律第一條に掲げらるゝ表中に示されたる職業の一つに従事する有給労働者を意味するとしてゐる。此の表は往々其の他の法律に依り變更を加へ利用されてゐる。例へば産業條例(Gewerke-